

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月26日

愛媛県知事
中村 時広 殿

提出者

住 所 香川県高松市昭和町1-3-5
氏 名 東洋建設株式会社四国支店
工事部長 橋口 孝
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0878611184

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、
2022年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	東洋建設株式会社四国支店		
事業場の所在地	香川県高松市昭和町1-3-5		
事業の種類	建設業		
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日		

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	5248.5 t	全処理委託量	5248.5 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	5248.5 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : (1)燃え殻)	
有 債 物 量	自ら直接再生利用した量 ②	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 4
不要物等発生量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬
排 出 量	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭
①排出量	4	④のうち熱回収を行った量 ⑤	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 4
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 4
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量 ⑧	⑩のうち優良認定業者への処理委託量 ⑪
⑦自ら中間処理により減量した量 ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩全処理委託量 ⑪	⑩のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫ 4
⑩全処理委託量	4	⑪優良認定業者への処理委託量 ⑫ 0	⑩のうち優良認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	4	⑫再生利用業者への処理委託量 ⑭ 0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑮ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑬熱回収認定業者への処理委託量 ⑯ 0	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑰ 0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑭熱回収を行う業者への処理委託量 ⑱ 0	

(産業廃棄物の種類：(2)汚泥)

計画の実施状況

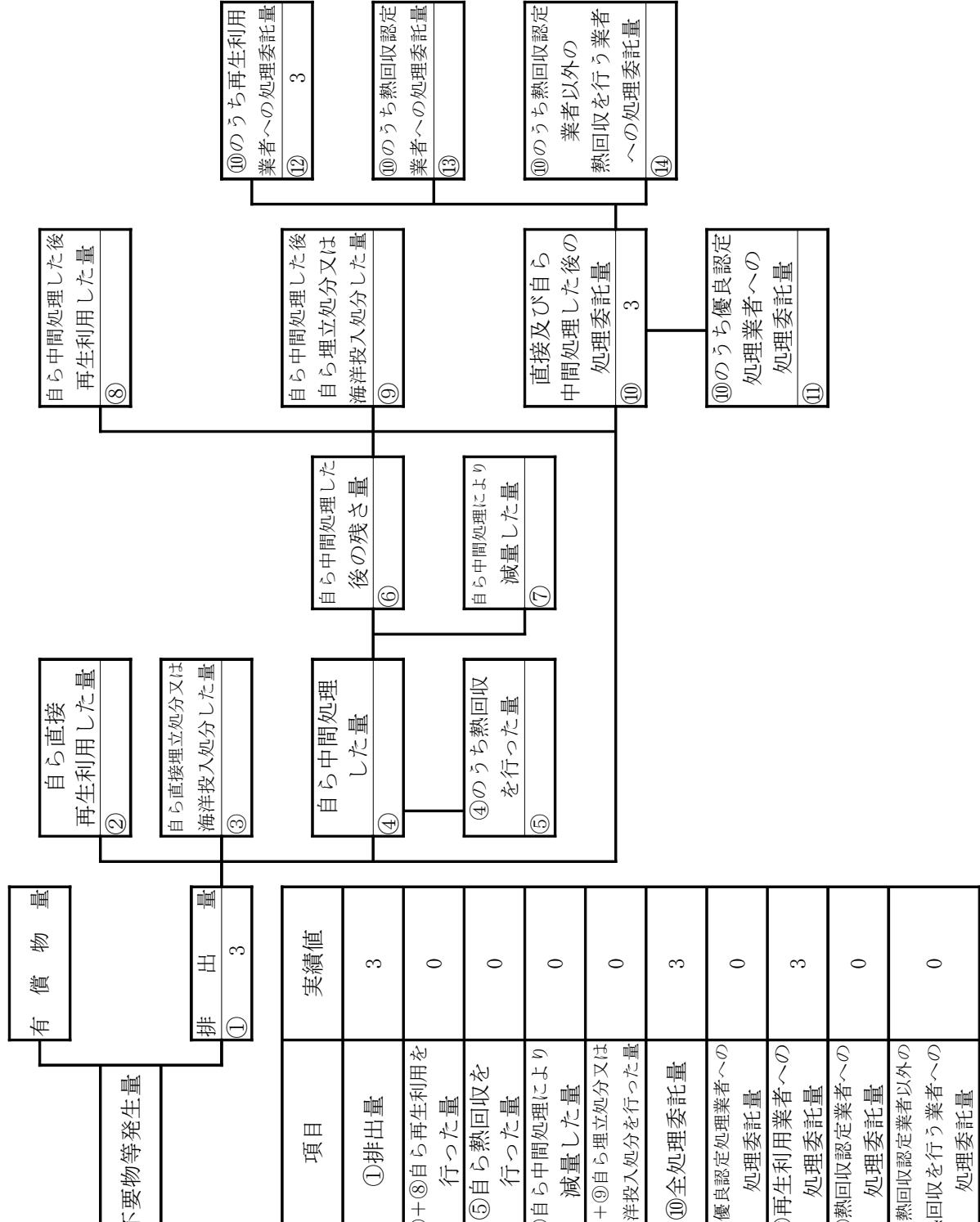
項目	実績値
①排出量	169.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	169.6
⑪優良認定業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	169.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

(3) 廃油

1



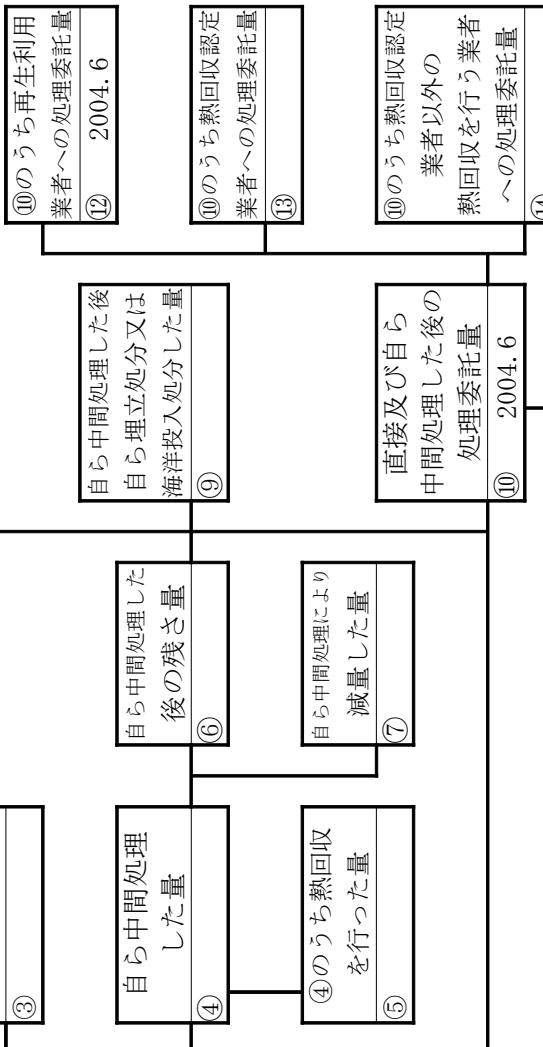
(第2面)

)

(産業廃棄物の種類：(8) 金属くず

計画の実施状況

有 債 物 量	自ら直接 再生利用した量 ②	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
不要物等発生量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨
排 出 量	自ら中間処理 した量 ④	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥
項目	実績値	
①排出量	2004. 6	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤
⑦自ら中間処理により減量した量	0	自ら中間処理により 減量した量 ⑦
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩
⑩全処理委託量	2004. 6	2004. 6 ⑪
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑪
⑫再生利用業者への 処理委託量	2004. 6	
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0	
⑭熱回収を行う業者への 処理委託量	0	

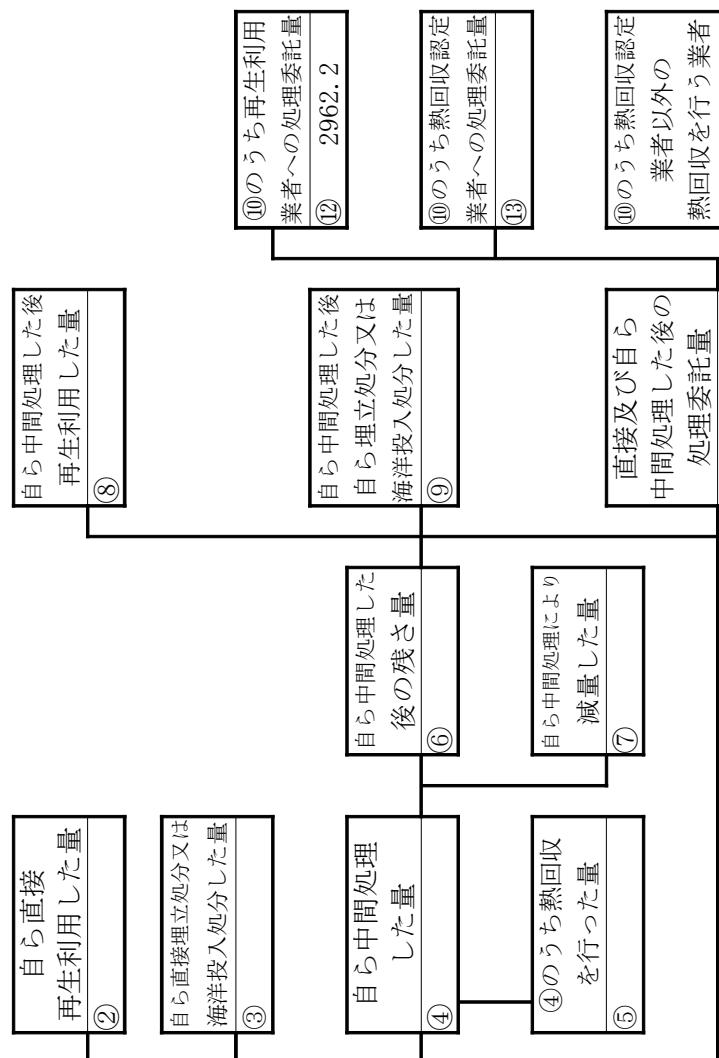


)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：(11)がれき類)

項目	実績値
①排出量	2962.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2962.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2962.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0



)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：(12)ばいじん)

有 債 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

項目 実績値

①排出量

8

②+⑧自ら再生利用を行った量

0

⑤自ら熱回収を行った量

0

⑦自ら中間処理により減量した量

0

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量

0

⑩全処理委託量

8

⑪優良認定業者への
処理委託量

0

⑫再生利用業者への
処理委託量

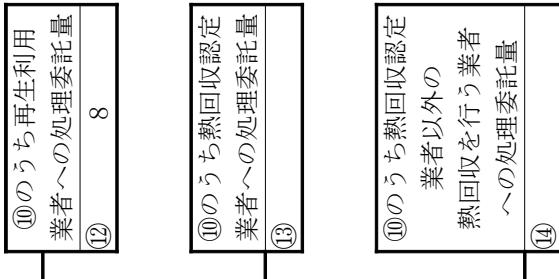
8

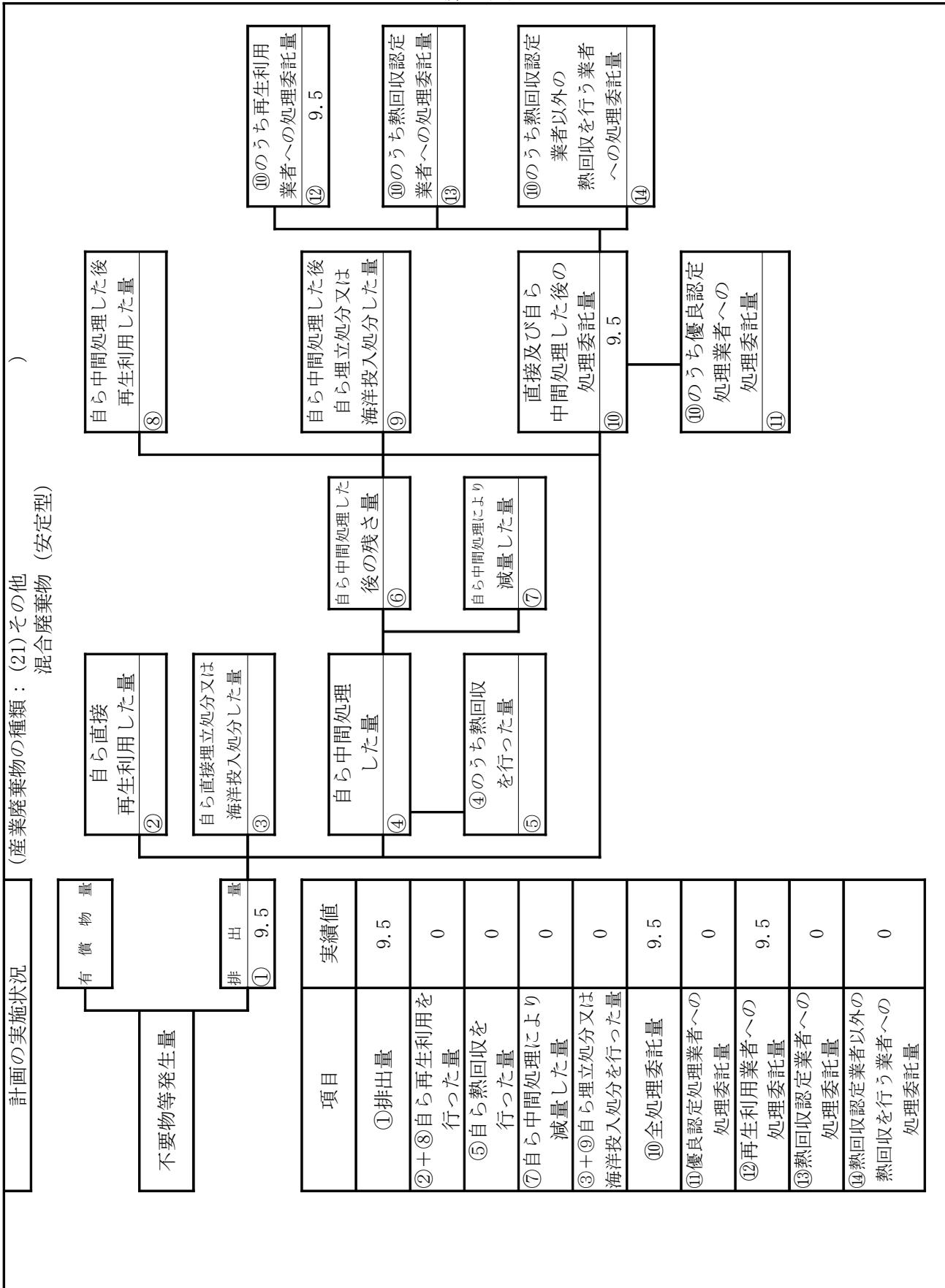
⑬熱回収認定業者への
処理委託量

0

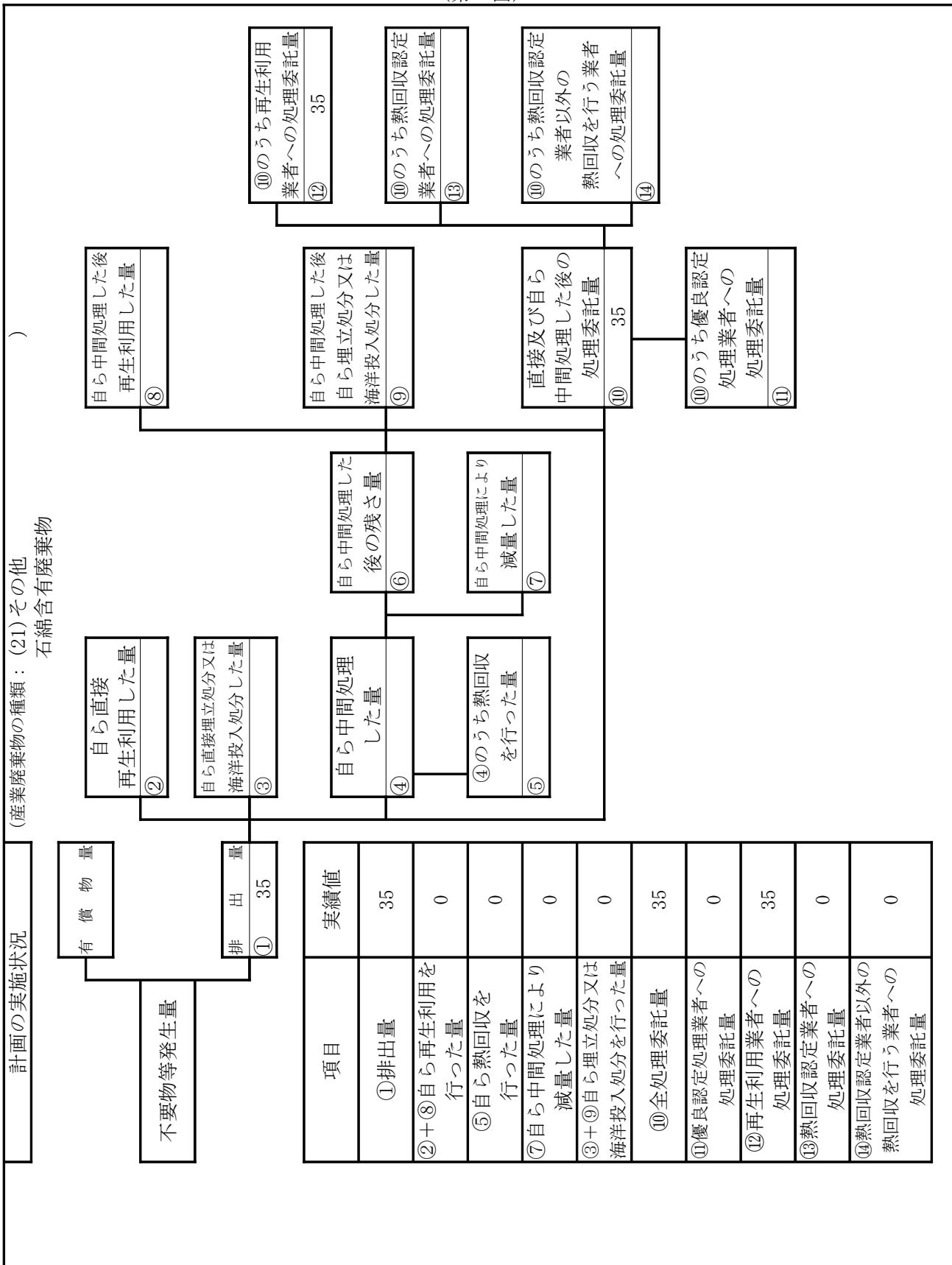
⑭熱回収を行う業者への
処理委託量

0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑩自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑪自ら中間処理
した量
④自ら中間処理により
減量した量
⑦④のうち熱回収
を行った量
⑤自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑬自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑭



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：(21)その他 混合廃棄物 (管理型))	
有 傷 物 量		自ら直接再生利用した量 ②	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧
不要物等発生量		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨
排 出 量	① 32	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥
項目	実績値	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦
①排出量	32	⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑩	⑩ 32
⑤自ら熱回収を行った量	0		⑪ 32
⑦自ら中間処理により減量した量	0		⑫ 32
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		⑬ 0
⑩全処理委託量	32		⑭ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0		
⑫再生利用業者への処理委託量	32		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

- (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
- (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
- (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
- (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
- (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
- (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
- (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
- (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
- (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
- (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
- (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令

第6条の11第2号に該当する者への処理委託量

- (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
- (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第15条の3の3第1項の認定を受けた者である処理業者への焼却処理委託量

- (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への
焼却処理委託量

- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃

棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

- 7 ※欄は記入しないこと。